



D2730 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

8

No.2
2015.8.1



贈 指宿ロータリークラブ
創立50周年記念事業



指宿ロータリークラブ創立50周年記念事業



Be a gift to the world

2015-16年度 国際ロータリーのテーマ

世界への
プレゼントになろう

ガバナー事務所

〒882-0855 宮崎県延岡市卸本町12-9 延岡東ロータリークラブ内
TEL (0982) 31-1423 FAX (0982) 34-3096
E-mail: nonaka-g@ma.wainet.ne.jp



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

付記：「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならぬものであるということで、R I 理事会の意見が一致している。

4つのテスト

THE FOUR-WEY TEST

言行はこれに照らしてから

Of the thing we think,say or do

1. 真実か どうか

Is it the TRUTH?

2. みんなに公平か

Is it FAIR to all concerned?

3. 好意と友情を深めるか

Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?

4. みんなのためになるか どうか

Will it be BENEFICIAL to all concerned?

NO.2 2015 1ST AUGUST CONTENTS

1	ガバナー挨拶	16	入退会報告
3	会員増強月間	17	地区行事日程
4	部門長就任挨拶	18	米山記念奨学会6月の寄付金傾向
7	委員長就任挨拶	19	「ロータリーの友」報告
15-16	トピックス	20	出席率



「会員増強」は誰のため？

国際ロータリー 第2730地区

ガバナー 野中 玄雄

Nonaka Genyu

今月は会員増強月間です。

会員増強はロータリーの永遠の課題とされます。国際ロータリー (RI) におきましては、今年度も会員増強はポリオ撲滅と共に最優先課題の一つです。しかしながら、ラビンドラン RI 会長は当初より「一つの方法で、世界中の会員問題に対処することはできない。地域別の会員増強計画が適切。」との見解を示し、地域や地区にその計画や数値を委ねております。つまり、地区に於いても同様に各クラブの状況に応じた目標・計画を奨励しています。そのため、私は公式訪問の際、事前の会長・幹事との意見交換時にその確認を行うことにしております。

さて、みなさまのクラブでの会員増強計画はいかがですか？純増何名を目標とされておられますか？大規模クラブの中では、「もう会員数は十分なので、増強の必要はない」というクラブもあります。もちろん、「一人でもいいから、会員増強を図りたい」と懸命になっているクラブもあります。いずれに致しましても、なぜ会員増強なのか？なぜ、増強が必要なのか？を考えてみたいと思います。まずは、「クラブの健全運営につながる」「予算や組織に余裕と安定をもたらす」「止むを得ない事情による自然減

への対応」などの考えに大方支配されます。もちろんその通りであり現実的な解決策です。しかし、その課題解決のために会員増強は？となると中々思う通りに事が進まないのも現実です。では、なぜ増強に至らないのか？これまで自クラブで会員増強委員を数回務めてみたり、会員増強セミナーを折々受講してみても、次の結論に至りました。それは、相手に入会を説得する上で、クラブの課題解決というのではほぼ不発。相手にロータリーの魅力は伝わらない。ということに気づきました。

では、どうすれば伝わるのか。それは「ロータリーの目的」に照らして考えることなのです。つまり、その目的の「知り合いを（お互いに）広めること」を念頭に説得してみる。私自身の経験上、大変効果的です。なぜならば、説得が相手の立場に立つことになるからです。`知り合いを広めたい、とは、職業人であれば誰しも願う所です。しかも、その知り合いが良き人格者であり良き経営者であれば、その出会いは価値を増します。職業人を原則とする、ロータリークラブの価値は実はこの「ロータリーの目的」に凝縮されていると私は考えます。つまり、この目的の文言には例えば、「超我の奉仕」「4



つのテスト」「入りて学び出でて奉仕せよ」も含まれていると考える訳です。

何故、そう考えるのか。それは、相手の立場に立ちながらの会員増強につながるからです。端的に言えば「ロータリーは必ずやあなたのためになる！」の思いやりとなり、相手にロータリーが伝わる。また、相手を勧誘に訪ねる際は1人よりも2人で伺う。これまた思いやりであり、さらにロータリーをわかりやすく伝えられる。他方、身近な人々からのロータリーへの理解と協力も必要とされます。身近な人々とは誰でありましょうか？そうです、家族や職場の皆さんです。そして、家族といえばまずは、奥さん（ご夫人）であり、職場といえば社員・職員の皆さんです。私は、その観点から今年度の地区活動方針に「会員配偶者や社員・職員をロータリーファミリーの一員として、活動への理解と参加協力を得る（配偶者の公式訪問や地区大会参加を促す）」を掲げました。そして、その具体策として「ロータリーアピール・ポスタ

ー」を作製しました。皆さんのクラブには、届いておりますか？まだ、`机の下、と言う方もおられませんか？このポスターは小ぶりです。デパートやコンビニ、駅に掲示するものでありません。家庭に1枚、職場に1枚貼付してもらいましょう。そうして、家庭・職場でロータリーのことを伝えてもらいたいのです。RI今年度テーマやポリオ撲滅、東日本大震災被災地へ救援事業のこと。或いは「4つのテスト」「ロータリーの目的」についても。

いずれにしても、会員増強にあたっては候補者に対して、その人の立場に立ち、その人の職業・人柄・趣味などを踏まえて、自分のクラブにふさわしい人なのか？むしろ、その人に対してクラブ及び会員は満足を与え切れるか？自信をもって、入会を勧められるか？そして、これはと思った人に対しては、徹底的に攻めるべきです。入会するまでは。その必死さが大切ではないでしょうか。

2015-2016年度 国際ロータリー第2730地区

国際ロータリー(RI)元会長
田中作次氏 来延決定!!

地区大会のご案内

平成27年
10月16日(金)～18日(日)

記念講演 櫻井よしこ氏
演 題 「日本の文化・伝統と教育が、拓く未来！」



会場 延岡総合文化センター 他

日程

●10月16日(金)

記念ゴルフ大会(北方ゴルフクラブ)
各地区委員会
国際ロータリー会長代理歓迎晩餐会
大重ガバナーエレクト激励壮行会

●10月17日(土)

地区諮問委員会
会長・幹事協議会
第1本会議
記念講演(ジャーナリスト 櫻井よしこ氏)
会員交流大懇親会

●10月18日(日)

第2本会議
フェアウェルパーティー



会員増強月間

国際ロータリー第2740地区クラブ奉仕・会員増強セミナー参加報告



国際ロータリー第 2740 地区
クラブ奉仕・会員増強セミナーにて
(平成 27 年 7 月 19 日)

国際ロータリー第2740地区クラブ奉仕・会員増強セミナーが7月19日長崎県東彼杵町で開催され、パネリストとしてEクラブ直前会長である東が参加しました。今回のセミナーには、当クラブの特別代表である長峯基パストガバナーと同期ガバナーである岩永信昭RPICロータリー公共イメージコーディネーターからのお声掛けで参加させていただきました。パネルディスカッションは「多様性に富んだ会員増強 — Eクラブの紹介」と題して行われ、はじめに第2700地区から「イブニングクラブの成功そしてEクラブ設立に向けて」、自分からは「九州初のEクラブ創立会長として」と題し発表を行いました。総評では崎永剛ガバナーエレクトから、ロータリーは時代とともに変化をしており、多様性に対応しながら進まなければならないこと。また、他地区の取り組み事例として、2730地区の「ロータリーアピール・ポスター」の取り組みについて、ロータリーのことをよく知らない家族や事業所へ来た方にも内容が一目でわかり、大変良い取り組みであると紹介がありました。当日の資料及び自分が発表した内容についてはEクラブ第3回例会メイン卓話として掲載してありますのでご覧ください。

Rotary E-club of 2730 Japan Current
2015-2016直前会長 東 岳也

「ロータリーアピール・ポスター」について



国際ロータリー第3ゾーン
ロータリー戦略計画推進セミナーにて

時下、当地区クラブ会長各位に於かれましては、ロータリー新年度を輝かしくスタートされましたことをお慶び申し上げます。さて、当年度の地区基本方針の一つであります「ロータリーアピール・ポスター作製」が実現致しました。これは、ロータリーの魅力や価値を先ずは身近な「家庭」「職場・事業所」の皆さんにご理解願うものです。

つきましては、ポスター製作にあたりましては、広報・公共イメージ部門 尾形 栄部門長（延岡RC）に委員会活動の一環に取り入れていただき、デザイン・レイアウトのご協力もいただき、その完成を見ました。

願わくば、このポスターを通じてご家族や職場・事業所の人々との間にロータリーの新しい花が咲けば何よりであります。「ロ

ータリーアピール・ポスター」を通じて、ロータリーの輪が更に広まり高まりますことを心から念願します。何卒、有効なご活用を程、よろしくお願い申し上げます。

■配布内容：ご家庭と職場・事業所に各1枚貼付ください。(会員各位、各2枚の配布)

国際ロータリー第2730地区
ガバナー 野中玄雄

部門長 就任挨拶



拡大・増強部門 部門長

田上 明

(かのや東RC)

会員増強と維持に最大限の努力

- ① 地区の活動計画に基づき なぜ、クラブ拡大と会員増強は必要なのか？
どうすれば 拡大増強につながるか？ロータリーの存在意義に照らして共通理解を図るよう情報提供をしていきます。
- ② 各クラブでの活性化及び会員維持等に成果のあった事例等を全クラブに紹介をしていきます。(広報・公共イメージ部門のご協力のもと)
- ③ Eクラブとの情報交換、例会に時間帯が合わずに参加出来ない人たちが朝または夕方などに例会を開く衛星クラブの設立について研究します。
- ④ 退会者の原因をしっかりと究明することにより、会員減少に歯止めをかけ、その後の増強の足掛かりを作りましょう。入会歴の浅い会員へのロータリー情報の提供や研修をしっかりと継続することも大事なことではないでしょうか？3年未満の退会者が多いのもここに問題があるような気がします。
- ⑤ なでしこ2730委員会はその存在意義を大事にし、増強委員会の一翼として大いにその実力を発揮していただきます。

2730地区の会員も一時は3200人程もいた会員が今では2355名(5月末)ほどに減少しております。

会員減少の原因として考えられることは 健康上の問題、社会的な問題、経済的な問題 等々あるようですが ロータリー自体の問題などもあるのではないのでしょうか？

これらを念頭に置き2015～2016年度のラビ・ラビンドランRI会長の会員増強と維持の目標に最大限協力をしていきます。



クラブ管理部門 部門長

松田 泉

(鹿児島サザンウインドRC)

活動方針

クラブ管理部門は、クラブ奉仕委員会としてロータリーのすべての活動をする際、その根幹を担っている重要な部門です。その部門長を務めることになり、身の引き締まる思いであります。フェロシップ、クラブ研修、出席推進の3委員会を擁し、その他に野中ガバナーの方針により、今年度はSAA(委員会ではないが各県1名のアドバイザーとガバナー補佐が所属)が設置されました。RIテーマ「世界へのプレゼントになろう」を基本に、野中ガバナーが掲げられた地区サブテーマ「奉仕は力、活かそう例会!」をモットーとして、他の部門及びガバナー補佐と連携を取りながら、重要事項の実現を目指す所存です。今年度地区が何を成せるかはクラブ会長率いる各クラブに懸かっています。1年間、一緒に楽しくがんばりましょう!

以下は2月14～15日に開催された次年度地区チーム研修セミナーにおける各委員会への地区活動方針ですが、活動の詳細は本部門各委員長にお任せしたいと思います。

◎フェロシップ委員会

真の友情、親睦がなければロータリーの活動は成立しない。真のフェロシップを培うための助力をする。



◎クラブ研修委員会

- ・RI会長賞の内容をクラブ伝え、受賞条件に該当するクラブにチャレンジを奨励する。
- ・ロータリーデーの分区開催を奨励し「ポリオ撲滅」「公共イメージの推進」に協力する。
→IMでの開催の検討
- ・地区研修会議などへの参加者にその成果と情報をクラブに伝えるようにしてもらう。
- ・新会員のための研修会を開催する。

◎出席推進委員会

- ・配偶者や社員・職員をロータリーファミリーの一員として、活動への理解と参加協力を得る。(配偶者の公式訪問や地区大会への参加を促す。)
- ・ソウル国際大会(2016年5月29～6月1日)への出席を促す。
地区200名、各分区20名が目標
- ・地区より出席要請された地区の会議に担当委員が欠席予定の場合、会長が責任を持って代理出席を決定する。
- ・クラブ例会出席率の検証(ホームクラブ出席率の計上)
- ・出席の意義を語り合う機会を設ける

◎SAA

ロータリーの基本はクラブ例会である。60分の例会をいかに有意義に楽しく運営するか、各クラブの運営状況について情報交換の窓口の役割を果たす。

今年度「SAA」を新たに設置。各県1名ずつの計2名のアドバイザーとガバナー補佐が例会の充実のためのアドバイスをします。



奉仕プロジェクト部門 部門長

山田 忠茂

(鹿児島東南RC)

奉仕プロジェクト活動の支援

【奉仕プロジェクト部門の主な役割】

ロータリー活動の基本は、クラブ単位の活動です。当部門の役割は、各クラブの奉仕プロジェクト活動の支援です。

具体的に

- 当部門所属各委員会によるセミナーを開催致します。

各クラブの委員長または委員の出席をお願いします。クラブの委員は、委員会の基本的活動内容・他クラブの活動内容・財団資金の活用等の情報を共有し、自クラブにフィードバックして活動に活かして下さい。

RIの方針により奉仕活動資金の制度が変更になり、地区では6部門の連携が重要になってきました。特に財団部門の資金活用の制度の熟知は重要な鍵です。各クラブでもCLP実施後、財団補助金の活用がプロジェクト成功の鍵になるでしょう。

- 青少年委員会活動などはリスクヘッジが重要となっています。現在地区で進められている「危機管理委員会」との情報交換も必要になっています。

各クラブでの活動におかれましても、同様にリスクヘッジの実施をお願い致します。

各クラブにおかれまして、プロジェクト推進上でのご質問がございましたら、何時でもお問い合わせくださいませ。



ロータリー財団部門 部門長

喜島 健一郎

(宮崎西RC)

ポリオ撲滅

R Iはポリオ撲滅に全力を挙げています。本年5月20日までの世界のポリオ発生状況は、パキスタンで23件、アフガニスタンで1件の計24件であります。昨年1年間の359件の発生件数を考慮しますと、画期的な成果を挙げています。また、常在国のナイジェリアに於ける発生件数は現在0件で、このまま推移すれば、8月11日にはアフリカ大陸がポリオ無発症1年を迎えることとなります。このような状況の中、野中年度にポリオ撲滅という人類の夢が達成されることを願うばかりであります。また、地区財団活動資金(DDF)は、一人一人のロータリアンから寄せられた善意の寄附金であり、大切な信託財産であります。この大切な資源が適切にクラブの奉仕活動に生かされ、ロータリアンの善意が恵まれない人々へのプレゼントになりますよう、クラブの皆様方との連携を深めて参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



米山記念奨学会部門 部門長

達富 脩

(延岡東RC)

米山奨学会事業の目的と、寄付推進、学友会維持管理

今年度当部門長を仰せつかりました延岡東RCの達富でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。今年度から地区米山奨学会委員会組織は従来の寄付・選考委員会を寄付推進委員会と奨学生選考委員会に分け、学友委員会と合わせて三部門構成にいたしました。また、学友委員会も鹿児

島担当と宮崎県担当の二部構成としました。これらは寄付と選考を兼任するよりも専任にした方が効率的であること、また学友委員会は奨学生が鹿児島県内と宮崎県内に在住しておりますので、県別にした方が管理し易いと判断したからであります。これは決して別個に活動することではなく、最終的には両県合同で行うこととなります。

当委員会といたしましては、地区内各クラブの会長および関連委員長さんを通してクラブ内会員のみなさまに米山奨学会事業の目的と、寄付推進、学友会維持管理等についてご理解とご協力が得られますことを切にお願い申し上げます。



広報・公共イメージ部門 部門長

尾形 栄

(延岡RC)

ロータリー活動の理解を得るための発信

今年度、広報・公共イメージ部門部門長を務めさせていただきます。宜しくお願ひいたします。一般の方々にロータリーのすばらしさ、ロータリー活動の理解を得るための発信が、広報・公共イメージ部門の重要な活動となります。Web、facebook等のネット、ロータリー雑誌、ポスター、チラシ、イベントの開催等々、利用可能なツール等を利用してロータリーをよりみぢかに理解していただけるように活動していかなければならないと考えています。野中玄雄ガバナーは、地区基本方針の中で「ロータリーアピール・ポスター」を作成して会員増強、公共イメージアップの推進を図ることも唱えておられます。広報・公共イメージ部門の具体的な活動の一つとして、そのポスターを作成し地区内ロータリアンの方々にお届けいたしました。画像をより多く入れて、ロータリーの活動がイメージされやすいように製作しています。是非、ご家庭に職場に掲示されて周りの方々に説明するためのツールとして利用していただけたらと思います。



委員長 就任挨拶



拡大・増強部門
なでしこ2730委員会 委員長
田村 香代子
(都城中央RC)

女性視点の会員増強の在り方

野中ガバナー年度、初めて委員長を仰せつかりました四代目、都城中央クラブの田村です。入会浅い私が大役をいただきましたことに恐縮しております。

さて、増強・拡大を目的としたこの委員会の基盤も少しずつ固まりつつあり、復興支援、ロータリーデーの開催でポリオ募金など内外にアピールできるようになりました。

私達女性会員が長き実績を持たれる男性会員に大いに習い、女性視点の会員増強の在り方を模索していきたいと考えています。

また、女性会員の交流もさることながら、未だ女性入会に対し、躊躇の念をお持ちのクラブには、御理解と御協力を賜るべく活動していきます。さらに、対外的にもロータリーの活動の成果や意義を広く周知していただけますよう、皆様の御意見やアイデアを積極的に取り入れるべく委員会開催を計画いたします。最後に、一日も早くこの会の目的が達成され、解散或いは統合されるよう努めます。



クラブ管理部門
フェロウシップ委員会 委員長
中熊 良定
(出水RC)

真の友情が芽生えるクラブ作り

クラブ例会に出席して、楽しいと思える雰囲気であってほしい。毎週、顔を合わせ合う仲間であり、真の友情を確かめ合う仲間同士、ロータリー家族の基本である。

各クラブのフェロウシップ委員会又は親睦友愛委員会等、非常に大切な委員会で、会員増強、例会出席等自発的に行う会員が増えるのも、親睦委員会の大きな役目である。真の友情が芽生えているクラブは、活気に満ちあふれ、クラブのため、会員同士で自分に何が出来るかを皆考えようとするはずです。友情を培う第一歩は出席です。

クラブ奉仕活動に率先して出席する事で、友情を感じとれるはずです。出席推進委員会と協力して、クラブの活性化に努めて下さい。

入りて学び、出でて奉仕しましょう。



クラブ管理部門
クラブ研修委員会 委員長
古江 矢
(鹿屋西RC)

CLPの定着に向けて

当委員会では、今年度「クラブの活性化のための方策」にはCLPが欠かせない重要課題であると認識し、「DLPと整合性を持たせるためのCLP導入を推奨したい」ことを重点活動に取り組みたいと提案いたしました。そこで先に行われた地区

研修協議会において各クラブの現状について、CLPを採用しての問題点、CLPを導入するためのクラブの隘路・問題点等についての意見を発表していただきました。

地区内60%以上がCLPの導入がなく、またはCLPが定着していない問題点として

- DLPがはっきりとクラブに理解されないままに、CLPだけが押し進められている。
- 先輩会員から、四大奉仕委員会を中心にクラブ活動はなされるべきでCLPによる委員会構成はなじまない。等の意見が提起されました。

この機会に、当地区のDLPの全容を各クラブに改めて認識してもらい、CLPの採用・定着に資することができればと思います。



クラブ管理部門
出席推進委員会 委員長

内倉 厚弘
(鹿児島城西RC)

すべてが出席から始まる

「入りて学び、出でて奉仕」はロータリーの基本であり、まず出席があってはじめて全てのことが動き出します。

出席した例会の中でロータリアンは職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕を学び奉仕の精神を徐々に身につけていくこととなり、お互いが深い信頼と友情で結ばれてゆくこととなる大切な機会でもあります。

まず出席しましょう。ここからロータリーのすべてが始まります。

出会いを楽しみに入会したロータリーですからみんな出席を頑張って楽しいクラブづくりをしてみませんか。

地区の目標をホームクラブで60%、訂正出席率で80%とし、地区をあげて各クラブが目標達成されますようお願い致します。



奉仕プロジェクト部門
職業奉仕(4つのテスト)委員会 委員長

福永 健一
(奄美RC)

わかりにくい職業奉仕から わかりやすい職業奉仕へ ～みんなで考えよう 語ろう そして実現しよう～

2730地区の皆さん、こんにちは。2015～2016年度(野中年度)地区職業奉仕(四つのテスト委員会)委員長の拝命を受けました、奄美RCの福永健一です。

5月24日の地区協議会においては、たくさんのご聴講を頂きありがとうございました。

野中年度は、ロータリーの職業奉仕(四つのテスト委員会)について、地区の皆さんと語れる機会をつくっていきたくと思っています。

ロータリーは、親睦と奉仕のバランスがとれてロータリーと言えます。

- ・近未来の夢 ロータリーを発展させていくためにも若い子達を育てていく青少年奉仕
- ・私達は、世界から何らかの恩恵を受けています。ただ受けるだけでなく、世界へお返しをする国際奉仕
- ・一番身近な社会において、ボランティア等の社会活動をする社会奉仕

そのいずれの奉仕においても、ロータリアン一人ひとりの職業が繁栄かつ発展していくことが前提です。

職業・事業が発展及び繁栄していくための奉仕について、“知る・学ぶ・考動する”勉強会をしていきたいと思っています。





奉仕プロジェクト部門
社会奉仕委員会 委員長

名島 博

(鹿児島RC)

献血運動と地域社会共同体の設立

新年度も始まりました、昨年度は「ロータリーに輝きを」と題してスタートし、今年は「世界へのプレゼントになろう」です、私は世界と云うテーマに萎縮しましたが世界を身近な処に、プレゼントの部分に奉仕に置き換えたならこの一年間頑張っただけで済ませたい気持ちになりました、宜しくお願いします。

本年度もまた各クラブでさまざまな奉仕活動を計画されている事と思いますが、それに是非加えて頂きたい事に献血運動と地域社会共同体（RCC）の設立を計画して下さい、RCCに関してはクラブの身近に奉仕活動を行っている団体が有ると思いますのでその団体の方を是非例会に呼んで協力を貰う事で道が開けると思います、今年もみんなで頑張っていきましょう。



奉仕プロジェクト部門
青少年奉仕委員会 委員長

岩澤 浩二

(加治木RC)

四つの委員会との結束

今年度、新に就任させて頂くことになりました加治木RCの岩澤です。先達の知恵を生かしながら取り組んで行こうと思います。

私の務めは地区青少年奉仕委員会の四つの委員会がそれぞれ活発に活動出来る環境を整え、四つの委員会が協力出来ることは調整し、ロータリ

ーを有効に活用していくことです。その結果、委員会の連携が強まり関連性のある活動に参加することで委員会活動の理解が進むと思います。以前までは自主独立した形での活動をして来られましたが、青少年奉仕委員会だけでなく他の委員会でも同じ事が言えるのではないかと考えます。

ロータリーが一丸となればまたそこから新たな展望が開けて来ると期待しています。今年一年大したことは出来ないでしょうが、四つの委員会と結束を強くしながら進んでいきます。どうぞよろしくお願い致します。



奉仕プロジェクト部門
インターアクト委員会 委員長

川畑 幸則

(川内RC)

こころ・つなぐ・世界へのプレゼント

第2730地区インターアクトは今年度、記念すべき50周年を迎えます。その式典、記念50回大会を、8月8,9日に開催の運びとなります。永年の歴史を顧みてガバナーをはじめ、関係された諸先輩方の思いにより受け継がれ、青少年の育成にご尽力頂いた努力の賜ものと感謝に堪えません。心から感謝する次第であります。インターアクトは12歳から18歳までの提唱は中学、高校生となっております。

次世代を担う青少年の交流を図り、学び合い、こころをひとつにして「つなぐ～明日へ向かう若者たち～」リーダーとして明るく活発な行動力、地域活動、国際理解と親善の推進をしっかりと温かく支援してまいります。地区内に置いて現在27校ありますが、鹿児島サザンウインドRC、きもつきRCなどがIA提唱に動いて頂いております。節目に当たりより一層の地区インターアクトの連携を図り、充実、拡大、発展、若者に力を注いでいきたいと思っておりますので会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



奉仕プロジェクト部門
ローターアクト委員会 委員長

中間 博英

(加治木RC)

地区ターゲット「アピール」

今年度から地区ローターアクト委員長に就任することとなりました加治木RC所属中間博英と申します。自身もローターアクト出身であり、今後自主独立の気概を持ったアクターを育成できたならとおもいます。しかしながらローターアクトクラブは提唱ロータリークラブの援助なしでは成り立ちません。金銭面での援助だけでなく、多くの活動にも参加していただきたいし、ロータリーの活動にも一緒に参加させて下さい。

会員数の減少に悩んでいるアクトクラブも多く見受けられます。地域の若者もぜひご紹介ください。いまだに「ロータリーアクト」と言われるロータリアンも多くいらっしゃいます。「ローターアクト」を多くのロータリアンに認識してもらうためにも、今期のアクト小原地区代表の地区ターゲット「アピール」をどしどしやっていきたいと思っております。ロータリアンの応援よろしくお願いたします。

【基本方針】

ローターアクトの自主性を尊重するとともに提唱ロータリークラブとローターアクトクラブとの結びつきを強化し交流の機会を増やしていくことで、お互いの理解を深め将来の地域のリーダーをともに育てていこう。

【活動計画】

- 1、ローターアクト委員長会議を年2回分区単位で開催する。
- 2、地区大会その他ロータリーの会合で活動の発表の場を多く持ちロータリアンに理解を深めてもらう。

- 3、韓国3661地区との交流会を1月に計画する。
- 4、RACの活動に積極的にかかわっていく。



ロータリー財団部門
補助金・ポリオプラス委員会 委員長

小園 弘巳

(鹿児島城西RC)

R財団との連絡調整、当該ロータリークラブへの助言

今年度の補助金・ポリオプラス委員長を仰せつかりました、鹿児島城西ロータリークラブの小園弘巳です。補助金・ポリオプラス委員会では、皆様方のクラブに於ける、補助金を活用した『人道的プロジェクト』等の計画立案、補助金の申請、最終報告書の提出に至るまでの、R財団との連絡調整および、当該ロータリークラブへの助言を行います。

地区補助金の申請受付期間は、2016年1月1日から3月31日（厳守）です。プロジェクト終了後2ヶ月以内に報告書の提出が必要です。最終報告期限は、5月31日（厳守）です。ポリオプラスに関しましては、ロータリーとして、これまで撲滅活動に貢献しており、発生数は、あと僅かでございます。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



ロータリー財団部門
年次寄付・恒久基金委員会 委員長

有村 茂樹

(鹿児島東RC)

地区補助金を大胆に活用

昨年度に引き続き委員長を仰せつかりました有村茂樹（鹿児島東RC所属）です。

ロータリー財団の使命は「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困



を救済することを通じて、世界理解・親善・平和を達成できるようにすること」とされています。

基本方針として、地区補助金を大胆に活用すること。そのために年次寄付・恒久基金への意識を高め、丁寧な啓発活動を各クラブの財団委員会の方で行っていただきたく、お願いいたします。

地区の目標として、寄付金0クラブ解消、年次寄付1人150ドル、年次寄付前年度実績維持、ベネファクター各クラブ2名、ポールハリス・ソサエティー地区内3名とさせていただきます。どうか財団寄付へのご理解をよろしくお願いいたします。



ロータリー財団部門
奨学金・世界平和フェローシップ委員会委員長

前田 正幸
(鹿児島サザンウインドRC)

派遣国と受入国の間の懸け橋

【奨学金】

本年度もグローバル補助金での奨学金制度になります。

この奨学金制度は、奨学生が海外留学を通じ、国際理解と親善を増進し、その国際経験と視野を持って、ロータリーが掲げる6つの重点分野に必要な知識と学力を身に付け、社会人として成長、貢献をしていくことを目的とします。

また、ロータリークラブと地域社会と積極的に交流することによって、派遣国と受入国の間の懸け橋となることを目的とします。

この事業は、募集から申請手続きまで、クラブが主体となり実施する事業です。

いままで一名の奨学生しかでていませんので、推薦の程宜しくお願い致します。

【世界平和フェローシップ】

1999年に、ロータリー財団は、世界各地の7つの名門大学と提携し、平和および紛争解決分野

における国際問題研究のためのロータリー・センターを設立し、さまざまな国あるいは文化圏から選ばれたロータリー世界平和フェローのために専門的な教育の機会を提供しています。毎年、60名のフェローが選出され、紛争解決、平和研究、または国際関係における2年間の修士課程あるいは修了証プログラムで学びます。ロータリー地区は毎年、世界競争制の選考過程のために1名の候補者を推薦することができます。

ロータリー世界平和フェローは、単なる学業を超えて、各自のキャリアの中で生かすことのできる、紛争解決の実用的な手段を習得します。

ロータリー世界平和フェローの卒業生は世界中の地域社会に大きく貢献しています。国連のような国際機関や、外交官、外務担当官、経済学者、または政策アナリストとして、政府機関などで活躍しています。

推薦をお待ちしております。



ロータリー財団部門
国際奉仕委員会委員長

今村 時雄
(宮崎北RC)

セミナー開催

野中ガバナー年度の貴重なスタートに際し、国際奉仕委員長としてのホープを述べさせていただきます。

国際ロータリー第2730地区での64クラブの2014～2015年度国際奉仕委員会の活動計画を閲覧することが出来ました。その内容から、海外姉妹クラブ、VTT、WCS、未来の夢計画、それにCLPについて調査しました。海外姉妹クラブとの交流を実施されているクラブ数は、14クラブあり64の全体数に対して21.88%を示します。同様にVTTは7クラブ(10.94%)、WCSは5クラブ(7.81%)、未来の夢計画は2クラブ(3.13%)、CLPは1クラブ(1.56%)となっています。

海外姉妹クラブでは、相手クラブを調査されているとのクラブも有りました。これからは、2015-2016年度での活動計画を調査し、活動内容を詳細に分析し、前年度との活動比較も入れながら、64クラブの国際奉仕委員会のお役に立ちたいと考えております。

更に、地区内クラブへアンケートの協力を頂き動的活動の掌握に努めると同時に、財団の未来の夢計画と補助金を理解するセミナーを開催する予定です。



学友委員会 委員長

金丸 憲史

(宮崎西RC)

プログラム学友との関係構築・維持

【基本方針】

ロータリー学友の定義が広がったことを受け、これまで地区ロータリー財団委員会の中にあつた学友小委員会に代わって、新たに地区学友委員会が設けられました。

【活動計画】

上記の方針に基づきガバナーの指示を受け、地区のプログラム学友との関係構築・維持に加え、また学友に関する事柄についてクラブを支援し、具体的には次の活動を計画しています。

- ・地区の他の委員と協力して学友の情報を集め、学友との協力の機会（講演、プロジェクト参加、ロータリークラブ入会、財団への寄付など）を探るほか、学友とクラブを結びつけ、今後もロータリー活動に参加してもらうようにする。
- ・ロータリー会員に学友についての知識・理解を深めてもらい、学友がロータリーとの関係を末永く保てるようにする。
- ・学友に自らの連絡先などを国際ロータリーに連絡するように奨励し、また地区のほかの委員長とも協力してプログラム学友が必ずRIに報告

されるようにする。

- ・プライバシーと青少年保護の方針、並びに国の法律を順守する。
- ・学友行事と学友会を支援し、調整にあたる。



広報・公共イメージ部門
ロータリー雑誌委員会 委員長

小山田 吉治

(鹿児島サザンウインドRC)

「ロータリーの友」の読者増加

昨年、雑誌委員会の副委員長を務め、今年度初めての委員長へ就任しました。昨年までは、委員長に付いていけば良いとの認識で、自分で考えることも無く、言われたことを為るだけの会員だったと反省しています。何のための委員会で、何をなすべきかを考え、まずは「ロータリーの友」の読者を増やすことだと感じております。

私のクラブでも、毎月、広報委員会が中心となり、「ロータリーの友」の紹介を、毎月月初めの例会で行っていましたが、昨年から、新しい会員に発表をお願いししています。

すると、全ての発表者が、「ロータリーの友」を素晴らしい本だと言っていますし、今回初めて読んだとも言っており、その方の感性で読み処も言っておりますので、聞く方も楽しい時間となり、結果が着いてくるような気がしています。

今までやられていたことを、一工夫するだけで結果も変わるのでは無いでしょうか。





奉仕プロジェクト部門
ライラ委員会 委員長

前田 嘉郎

(霧島RC)

奉仕、高い道德基準、平和

昨年度に引き続きライラ委員会の委員長を務めさせていただきます。委員会の構成は、鹿児島3名宮崎2名の体制で行っていきます。ライラは14歳から30歳までの指導者養成プログラムでスキルと人格を養いながら、奉仕、高い道德基準、平和と言ったロータリーの価値観を学ぶ機会を提供することを目的としています。当2730地区は、歴代のガバナー、青少年委員会、ライラ委員会各クラブの理解の下、国内の地区の中でも大変高い評価を受けております。毎年、開催担当地区ガバナー補佐をはじめホストクラブのご協力により素晴らしい研修の成果が出ています。

本年度も、開催地区並びにホストクラブとライラ委員会、青少年奉仕委員会との連携を図り素晴らしい研修が開催できます様委員会メンバー一丸となって頑張っていく所存でございますので地区内のロータリアンの皆様方のご指導とご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。



奉仕プロジェクト部門
青少年交換委員会 委員長

戸高 望

(都城北RC)

危機管理は地区の最重要事項の一つ

ロータリーに入会したのが平成15年10月でした。以来、クラブ内で委員長や幹事を経験させて頂き、2011-12はクラブ会長も務めてきました。また、40周年・45周年も経験し、私なりにRCを勉強してきました。

その当時は、まだ青少年交換プロジェクトについては良く認知していませんでした。ところが、私の長女が語学の専門性を高めたいと言い出して、高校への進路を決めて来た事がありました。本人に、よくよく聞くと留学希望があるとの事でした。その事をRCの先輩に相談したところRIの交換留学のプロジェクトの存在を教えてくださいました。早速、当時の地区青少年交換委員長に連絡を入れさせて頂き、委員会や説明会にオブザーバーとして参加させて頂いたのが青少年交換との出会いになります。おかげさまで、長女は2013-14長期青少年交換プロジェクトでスウェーデンに派遣させて頂きました。本人はもとより、私達家族もホストファミリーとして、素晴らしい経験になりました。また、都城北RCもホストクラブとして当時の会長・幹事・カウンセラーを中心に受入学生を家族の一員として接して頂きました。受入学生も2730地区での生活に感謝し、大きく成長して帰国して行きました。

私は派遣学生の保護者と受入学生のホストファミリー、ホストクラブの一員という貴重な経験をさせて頂きました。この経験を活かして、RCへの感謝の意味も含めて2015-16地区青少年交換委員長を引き受けさせて頂いた次第です。

委員会活動の中心は派遣・受入学生のサポート・ホストクラブ・ホストファミリー・受入学校等のサポートです。他にも地区内に交換留学プロジェクトの素晴らしさを認識して頂く様に広報等に努めてまいります。また、毎月のように開催される委員会活動や福岡地区・長崎佐賀地区、そして、本年度、青少年交換が復活します熊本・大分地区との共同事業等を安全にかつ楽しく運営していこうと思っております。

近年、RIは危機管理を徹底するように通達してきています。全国青少年交換委員長会議でも、このテーマに議論や質問が集中しているのが現実です。世界中で約8,000人の学生がこのRI交換プロジェクトを活用している現在において、危機管理は地区の最重要事項の一つと位置づけられてい

ます。この事を地区奉仕プロジェクト部門全体や地区委員会全員で共有して、委員会活動に努めてまいります。



広報・公共イメージ部門
広報・IT委員会 委員長

安達 龍大

(宮崎北RC)

広報活動の推進、公共イメージの向上

今年度、公共・広報イメージ部門 広報・IT委員長を仰せつかりました安達でございます。1年間どうぞよろしくお願いたします。

昨年までに、地区サイトのリニューアル、全クラブウェブ、フェイスブックグループ100名突破が達成できましたので、今年は、このツールを活用しながら、公共・イメージ部門運営方針に準じた活動を行い、広報活動の推進、公共イメージの向上に努めてまいります。

また、公共イメージと認知度を促進しロータリー・ブランドの確立を図る為に、地域メディア・ITを使用した広報活動を積極的に行い、ロータリーのイメージを地域の人たちに情報発信し、地域の人たちのニーズにあった活動を実施していきます。地区内全クラブのIT化を推進し、クラブとクラブ、地区とクラブ、RIとクラブ間が直接コミュニケーションできるようクラブIT化、情報共有化を行ってまいります。



米山記念奨学会部門
米山奨学選考委員会 委員長

長嶺 貴臣

(宮崎北RC)

ロータリーの精神で支援を

米山記念奨学会ができ60年を超えましたが、

この間本年度合格者を含め121カ国18,800人以上の奨学生を支援しております。我が2730地区は254名を支援しております。2012年度までは800名の支援枠でしたが、寄付金の減少に伴い2013年度からは700名の支援になっております。

皆様の寄付金はすべて奨学金として使われております。寄付金には普通寄付と個人、クラブ、地区、企業・団体などが任意で寄付されます特別寄付の2パターンがございます。米山記念奨学会は公益財団法人ですので、米山奨学会への寄付は、所得税・法人税の税制優遇が受けられます。

地区で奨学生を何人採用できるかは、ほぼ、寄付額の全国比で決まります。

現在当地区の指定校は鹿児島大学、鹿屋体育大学、宮崎大学、鹿児島国際大学、九州保健福祉大学が指定校であり該当者が多数いらっしゃいますので、1大学に偏らないよう各大学別に採用者を振り分けております。世話クラブやカウンセラーの皆様には1年間多大なご迷惑をおかけいたしますが、ロータリーの精神を持ちましてよろしくお願い申し上げます。

なお、米山奨学生に卓話を依頼されたい場合や、例会で米山月間に委員会アワー卓話希望のクラブは地区委員長か寄付・選考委員長までご連絡ください。時間の調整をつけてお伺いさせていただきます。

さて、今年度は地区の小委員会としまして下記のようにすすめさせていただきますと思います。

I. 地区委員会基本方針

1. 米山記念奨学会理解の推進
2. 地区米山セミナー（クラブ会長、幹事、米山委員長を含む）の開催
3. 地区カウンセラーセミナー
4. 米山奨学生の各クラブでの卓話の推進

どうぞ皆様、米山記念奨学会をご理解いただきまして多大なるご寄付をお願い申し上げます。



トピックス

出前講座「人財」活動報告

●日向ロータリークラブ

去る6月18日、日向市立日向中学校体育館にて出前講座「人財」を2時間にわたり行いました。昨今重要性が叫ばれておりますキャリア教育の一助となるべく、地元日向中学校のご要望にお答えする形で昨年始めて実施したもので、今年も引き続き2回目の開催となりました。全校生徒ならびに校長、教頭以下同校教諭の方々の参加に加え、日向市教育委員会、学校教育課、日向市キャリア教育支援センターからもご参観いただきました。今回は指定テーマがなかったため、前半1時間は本クラブの日向製錬所社長の中里見会員が生徒達に事前に配布、回答してもらったアンケートを下敷きに、職業を通して社会に貢献することの意味と、企業の責任者の役割について講演を行いました。10分休憩を挟んで後半は、菓子職人、報道記者、プロサーファー、塾講師の、いずれも日向在住でメディアでも取り上げられている4名をお呼びして、それぞれがどんな中学時代をすごしていたか、今中学生が何をすればよいのかを語りかけてもらいました。ロータリーデーの一貫として、会場にはクラブで製作したEndPolioNowの国際ロータリー活動パネルも展示し、その模様は宮崎日日新聞社ならびに、ケーブルメディアわいわいで取り上げられました。生徒達からは大変熱心な質問を多数いただき、校長から来年も実施のご要望をいただきましたので、今後とも弊クラブの通年企画として頑張っております。今回の記録誌は前回同様日向地区ロータリークラブ事務局に保管してあるので、必要のある方にはお貸しいたします



奉仕プロジェクト委員長 日高秀和

出前授業 活動報告

●延岡東ロータリークラブ

延岡東ロータリークラブは、青少年奉仕委員会の活動の一環として、県立延岡商業高等学校の2学年生徒約200名を対象に同校の体育館にて毎年恒例の出前授業を行いました。

当クラブでは数年前よりこの行事を行っており、昨年はクラスごとに2名ずつ約10名の会員で実施しました。本年度は、まず初めに当クラブの木村重俊会長よりロータリークラブの簡単な活動の説明をしていただいた後、約40分間「挑戦するときは、人生は楽しい」というテーマで講話を行いました。

生徒さんはもちろん先生方にも大好評で、全校生徒、特に3年生に聞かせたかったとのこと。また当クラブでは例会での青少年奉仕委員会アワー開催時に商業高校の先生や生徒さんをゲストとして招き研究発表などを行っております。

将来のロータリアンが育てばいいですね。



奉仕プロジェクト委員会 青少年奉仕委員長 山内 隆典



●鹿屋西ロータリークラブ (南九州新聞 平成 27 年 6 月 13 日掲載)

元気で百歳まで続けていきたい 松田勲太郎遊墨会副会長を表彰

地域社会に貢献する鹿屋西ロータリークラブ(假屋栄行会長・56人)は8日、鹿屋市内のホテルで開いた例会の席上、永年にわたり大隅地域の書道教育の発展に中心的な役割を果たし、高い評価を受けている書道研究会副会長の松田勲太郎氏(88)に2014・2015年度の鹿屋西ロータリークラブ賞を授与した。

鹿屋西ロータリークラブ

大隅地域青少年書道教育に貢献
松田氏は、元小学校教諭。書道の専門知識を活かし、して中心的役割を果たし、

世紀以上にわたり、大隅地域の児童生徒の書道教育の発展に尽くし、「ひな祭り書道展」審査委員の一人として中心的役割を果たし、

今や奄美群島を含む県内四の児童生徒から応募があるなど、南日本書道展に並ぶ書道展として高い評価を受けている。

松田氏は、「素晴らしいクラブのロータリー賞を頂き身に余る光栄と感動している」と受賞を喜んで、そして「書道は健康の元で、作詞家の星野節郎さんの作品など書いていますが、まだまだ元気で百歳まで続けていきたい。今日はありがとうございました」とお礼を述べた。

假屋栄会長から表彰状と記念品を授与され謝辞を述べる松田氏

●第1回ローターアクト地区連絡協議会が平成27年7月5日に農業研修センター(鹿屋市)で開催されました。



小原 R A 地区代表の点鐘に始まり、参加者紹介、委員長あいさつ、代表あいさつ、ガバナー補佐によるテーマパブリジ贈呈後、報告、承認、案内事項があった。

午後から各 R A C 会長や代表者により一年間の決意表明がそれぞれの表現で発表された。岩澤地区青少年奉仕委員長協議会所感後に手に手つないでを斉唱し、集合写真で終わった。50名の参加で賑わった協議会だった。

入退会報告

●入会者

ご入会、おめでとうございます。

- 戸高 洋志 (延岡東RC)
- 永井 寿志 (宮崎RC)
- 鮫島 浩 (宮崎RC)
- 角 聡 (宮崎RC)
- 海野 理香 (宮崎RC)
- 濱田 信仁 (宮崎RC)
- 井脇 敏男 (宮崎RC 名誉会員)
- 西本 孝康 (宮崎北RC)
- 桑畑 誠 (宮崎北RC)
- 中野 徹 (西都RC)
- 岩倉 由夫 (西都RC)
- 冨師 鎮雄 (西都RC 名誉会員)
- 押領司 勲 (えびのRC 名誉会員)
- 島津 久友 (都城RC)
- 木上 哲也 (都城北RC)
- 天本健太郎 (2730Japan Current)
- 有水 毅 (出水RC)
- 小迫 俊次 (出水RC)
- 岩崎 憲二 (出水RC)
- 原田理美子 (阿久根RC)
- 野元健一郎 (阿久根RC)
- 荊原 毅 (額娃RC)
- 福元 剛 (額娃RC)
- 小林 泰二 (加治木RC)
- 種田 浩章 (始良RC)
- 峯崎美千代 (鹿屋西RC)
- 深水 嘉寿 (鹿屋西RC)
- 松本 洋 (鹿屋西RC)
- 前原 和幸 (きもつきRC)
- 濱田 輝昭 (きもつきRC)
- 上馬庭耕司 (きもつきRC)
- 篠原 和則 (きもつきRC)
- 高橋 智尚 (鹿屋西RC)
- 林 秀之 (鹿屋中央RC)

- 大野 秀樹 (鹿屋東RC)
- 吉利 愛湖 (鹿屋東RC)
- 竹之内真由美 (鹿屋北RC)

合計 正会員34人+名誉会員3人

●退会者

おつかれさまでした。

- 平田耕太郎 (延岡RC)
- 袁田 征一 (延岡RC)
- 町田 憲司 (延岡RC)
- 金子 正夫 (延岡中央RC)
- 西都 徹 (西都RC)
- 木村 稔 (日向東RC)
- 濱村 久美 (日向中央RC)
- 斧刈 裕史 (宮崎RC)
- 蒲地 圭司 (宮崎RC)
- 田處 正隆 (宮崎RC)
- 田原 幸雄 (宮崎RC)
- 井脇 敏男 (宮崎RC)
- 岩切 宏海 (宮崎西RC)
- 大谷 一就 (宮崎西RC)
- 米良 俊昭 (宮崎西RC)
- ハンソハン・サイモン・ジェームス (宮崎北RC)
- 武田 英郎 (宮崎北RC)
- 岡田 満 (宮崎中央RC)
- 杉田 浩二 (宮崎中央RC)
- 渡邊 伊織 (宮崎中央RC)
- 東 清三郎 (宮崎東RC)
- 冨師 鎮雄 (西都RC)
- 福本 幸良 (高鍋RC)
- 日高 茂 (高鍋RC)
- 野田 俊一 (高鍋RC)
- 三原 正宏 (高鍋RC)
- 押領司 勲 (えびのRC 名誉会員)
- 菊村 和昭 (都城RC 名誉会員)

- 亀田 佳始 (都城RC)
- 立山 忠春 (都城RC)
- 永井 行雄 (都城北RC)
- 岡崎 誠 (都城西RC)
- 丸山 照明 (都城西RC)
- 坂井真由美 (都城西RC)
- 前田 瑞国 (都城中央RC)
- 太田原歳之 (日南RC)
- 富田 浩次 (日南RC)
- 清水 幸一 (串間RC)
- 窪迫 利郎 (川内RC)
- 伊瀬知健幸 (額娃RC)
- 真茅 一英 (額娃RC)
- 山王 義弘 (指宿RC)
- 中里見 徹 (日向RC)
- 塚原 清太 (国分RC)
- 西部 智宏 (国分RC)
- 鶴留 俊朗 (国分RC)
- 河村 洋一 (国分RC)
- 林 紘一 (国分RC 名誉会員)
- 原田 洋紀 (国分中央RC)
- 河木 公治 (国分中央RC)
- 川床 智子 (国分中央RC)
- 河井 敬司 (加治木RC)
- 竹中 竜馬 (加治木RC)
- 池崎喜八郎 (加治木RC)
- 武田 健次 (加治木RC)
- 久留 仁 (加治木RC)
- 中山 信一 (串良RC)
- 宮地 哲哉 (かのや東RC)
- 近藤 俊 (南九州大崎RC)
- 藤井 一郎 (鹿屋東RC)
- 中島 馨生 (鹿屋東RC)
- 久山 正明 (鹿屋東RC)
- 大隈 信彦 (鹿屋南RC)
- 近藤 丈夫 (鹿屋南RC)
- 徳留 忠敬 (鹿屋西RC)
- 平澤 正幸 (鹿屋西RC)

- 東田中延幸 (鹿屋西RC)
- 小田代憲一 (鹿屋西RC)
- 森田 五男 (鹿屋西南RC)
- 末吉 安則 (鹿屋西南RC)
- 満園 信一 (鹿屋東RC)
- 富岡 大作 (鹿屋東RC)
- 安田 智之 (鹿屋サザンウインドRC)
- 荒垣 好業 (奄美RC)
- 近藤 和彦 (奄美中央RC)
- 安田 順一 (奄美中央RC)
- 崎原 真樹 (奄美中央RC)
- 里 不二男 (奄美中央RC)
- 上津 利春 (奄美中央RC)
- 山下 靖次 (奄美瀬戸内RC)
- 森田テルミ (奄美瀬戸内RC)

合計 正会員79人+名誉会員2人

訃報

謹んでご冥福をお祈りいたします。



鹿屋中央RC

大須 伸志 (享年 64歳) 7月6日ご逝去/ロータリー歴17年



国際ロータリー 第2730地区(2015-2016年度)

地区行事日程

● 2015～2016年度

日 程		行 事	時 間	場 所	摘 要
8月8日～9日	土・日	第50回 I A 年次大会		都城市 御池青少年自然の家	ホスト：宮崎RC
8月8日～9日	土・日	R A 7地区交流会		福岡県 第2700地区	
8月23日	日	地区補助金管理セミナー		都城市 メインホテル	
8月30日	日	地区管理運営・連絡委員会		都城市 メインホテル	
9月13日	日	クラブリーダー研修セミナー		都城市 メインホテル	
9月20日	日	RLI研修会	10：00～	鹿児島県 自治会館	
9月20日	日	米山記念奨学会セミナー	14：00～	都城市 メインホテル	
9月25日～26日	金・土	第4回全国IA研究会、委員長会議		宮崎市 宮崎学園	ホスト：宮崎RC
9月27日	日	第1回R A会長幹事会		霧島市 国分予定	
10月3日	土	第1回地区RA委員会		小林市	
10月16日～18日	金～日	地区大会		延岡市 延岡市総合文化センター他	
11月7日	土	宮崎県中部分区I.M.		西都市 ウエディングパレス敷島	ホスト：西都RC
11月14日～15日	土・日	第44回R A地区年次大会		鹿屋市	ホスト：鹿屋R A C
11月15日	日	鹿児島市内分区分I.M.	12：00～	よかセンター多目的ホール	
11月22日	土	青少年交換派遣学生選考会		都城地区事務所	
11月29日	日	第2回地区RA委員会		都城地区事務所	
1月15日～22日	土・日	韓国第3661地区日韓RA親善交歓会		霧島市 国分予定	
1月16日～17日	土・日	第3ゾーン会議			
1月23日	土	延岡東RC創立50周年記念式典		延岡市 ガーデンパルズ	
2月13日～14日	土・日	地区チーム研修セミナー		指宿いわさきホテル	
2月21日	日	クラブリーダー研修セミナー		都城市 メインホテル	
3月5日～6日	土・日	会長エレクト研修セミナー (PETS)		指宿いわさきホテル	
3月12日	土	都城西RC創立40周年記念式典			
4月		高鍋RC創立40周年記念式典			
4月		宮崎中央RC創立30周年記念式典			
4月9日～10日	土・日	鹿児島県東部中部分区分ライラ		霧島市 鹿児島県霧島ふれあいセンター	ホスト：加治木RC
4月16日	土	国分RC創立40周年記念式典			
4月23日	土	大口RC創立40周年記念式典			
5月22日	日	地区研修協議会		指宿いわさきホテル	
5月		都城中央RC創立30周年記念式典			
5月28日～6月1日		R I 国際大会		韓国 ソウル	
9月23日～25日	金～日	地区大会		指宿市民会館	



米山記念奨学会2730地区 6月の寄付金傾向

クラブ別 寄付金納入実績 2015年6月30日現在

分区	クラブ名	今期合計	会員数 (1月1日)	個人平均 寄付額
鹿児島県北部	出水	583,358	43	13,566
	阿久根	505,000	47	10,744
	川内	411,412	56	7,346
	薩摩川内	63,000	24	2,625
	申木野	16,000	9	2,000
	宮之城	39,000	11	3,545
	大口	22,000	22	1,000

鹿児島県西部	伊集院	9,400	28	3,357
	加世田	25,000	5	5,000
	枕崎	38,000	18	2,111
	穎娃	117,500	25	4,700
	指宿	211,834	30	7,061

鹿児島県中部	霧島	125,000	19	6,578
	国分	264,000	44	6,000
	国分中央	123,723	28	4,418
	加治木	310,000	35	8,857
	始良	64,000	17	3,764

鹿児島県東部	志布志	66,000	25	2,640
	志布志みなと	108,000	37	2,918
	串良	307,500	33	9,318
	鹿屋	583,921	48	12,165
	鹿屋西	471,682	56	8,422
	かのや東	550,000	43	12,790
	きもつき	390,000	27	14,444
	南九州大崎	202,000	26	7,769

鹿児島県市内	鹿児島	986,176	63	15,653
	鹿児島南	535,828	36	14,884
	鹿児島西	1,144,300	74	15,463
	鹿児島東南	278,000	26	10,692
	鹿児島中央	477,500	55	8,681
	鹿児島西南	218,000	12	18,166
	鹿児島城西	137,000	34	4,035
	鹿児島東	226,000	24	9,500
	鹿児島北	296,000	32	9,250
	鹿児島サザンウインド	552,000	50	11,040

鹿児島県奄美	奄美	1238,950	55	22,526
	奄美中央	244,000	57	4,280
	奄美瀬戸内	75,000	22	3,409

宮崎県北部	延岡	1,760,000	80	22,000
	延岡東	1,666,500	53	31,443
	延岡中央	587,168	48	12,232
	日向	136,000	17	8,000
	日向東	255,000	31	8,225
	日向中央	101,000	14	7,214
	門川	21,000	7	3,000

宮崎県中部	宮崎	960,000	97	9,896
	宮崎西	1,040,000	87	11,954
	宮崎北	1,118,000	74	15,108
	宮崎南	497,500	40	12,437
	宮崎中央	645,000	51	12,647
	宮崎東	45,000	23	1,956
	西都	230,990	21	10,999
	佐土原	46,000	24	1,916
	高鍋	383,500	46	8,336

宮崎県西部	えびの	88,000	24	3,666
	小林	413,500	35	11,814
	小林中央	0	11	0
	都城	571,500	50	11,430
	都城北	516,000	41	12,585
	都城西	540,000	46	11,739
	都城中央	99,000	32	3,093
	Eクラブ	0	27	0

宮崎県南部	日南	205,000	35	5,857
	日南中央	26,000	13	2,000
	串間	51,000	16	3,187

その他	0	0	0
-----	---	---	---

金額のことよりも寄付をする気持ちが大事です。

この表は徒に競争心を煽るためのものではありません。

自クラブの実績を認識して向上を目指してください。

一人当たりの平均金額が地区実績の評価となります。

今年度目標額は15,000/人です。

前年度末実績	寄付金額	会員数	平均額
総 額	24,206,542	2,339	10,349



「ロータリーの友」報告

ロータリーの友地区代表委員 中島司人(延岡東RC)

7月1日(水)に東京のグランドプリンスホテル高輪にて、①「ロータリーの友」担当理事・新旧地区代表委員合同会議、②2015年度ガバナー・『友』委員会・法人合同会議、③2015年度『友』委員会・法人合同懇親会が開催され出席致しました。野中玄雄ガバナー・田中俊實直前ガバナー、前ロータリーの友地区代表委員の深尾兼好さん(鹿児島西RC)も一緒に参加されました。

会議では「新旧地区代表委員の引き継ぎ」、「感謝状の贈呈」、そして「ロータリー友委員会方針」、「一般社団法人ロータリーの友事務所計画・予算」等の説明がありました。

前地区代表委員の深尾さんは3年間地区代表委員を務められ、「友」誌及びホームページの充実発展、地区内会員への啓蒙活動等の功績により感謝状が贈られました。本当に長い間お疲れ様でした。

情報募集のお願い

「ロータリーの友」で、今年度下記の内容の特集を組む予定です。情報をお寄せ下さい。

(1)「こんな経歴のロータリアンはいませんか？」 学友情報募集

- ①過去に、海外クラブに在籍した経験のあるロータリアン(※現在は日本のクラブに所属)
- ②ロータリー学友(下記のロータリーのプログラムに参加した経験のある)のロータリアン
 - ・元インターアクター、ローターアクター
 - ・ロータリー財団学友(国際親善奨学生、ロータリー平和フェロー、研究グループ交換プログラムの元参加者)
 - ・ROTEX(ロータリー青少年交換プログラムの元参加者)
 - ・米山学友(元ロータリー米山記念奨学生)
 - ・RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)の元参加者

学友

(2)「自然災害に備えて独自のシステムを持つクラブ(地区)」 情報募集

地震、台風だけでなく、ゲリラ豪雨や竜巻、火山の噴火など思わぬ天災が増えている日本列島。地元で災害が発生した時に、マニュアルなど、いざというときのノウハウを備えてるクラブ(地区)の実例を紹介し、ロータリアン同士の情報共有につなげる特集を組む予定です。

例 ●災害が起こったときに直ちに活動できるよう、地区(クラブ)で支援金をプールしている。

●○○RCでは、災害発生時に備えて会員同士の緊急連絡網を備えている。

(※対外的支援だけでなく、自分たちを対象としたノウハウでもOK)

●○○RCでは、災害時に支援できるよう、独居のお年寄りの状況を把握している。

情報提供の締め切り：8月10日(月)

※情報記入用紙は、各クラブ宛に送付いたします。ご協力をよろしくお願いいたします。



RI第2730地区 6月出席率報告

クラブ	出席率			会員数				
	50	85.37	%	14/7/1	6月末	女性	増減	
宮崎県北部	延岡	岡中	岡東	78.79	80	76	8	-4
	延岡	岡中	岡東	97.77	52	57	2	5
	日向	日向	日向	91.66	51	46	4	-5
	日向	日向	日向	81.25	15	17	0	2
	日向	日向	日向	95.00	30	30	5	0
	日向	日向	日向	79.54	15	13	1	-2
(7RC)	平均及び合計			78.57	6	7	0	1
宮崎県中部	宮崎	宮崎	宮崎	86.08	249	246	20	-3
	宮崎	宮崎	宮崎	90.98	95	96	7	1
	宮崎	宮崎	宮崎	87.43	81	84	7	3
	宮崎	宮崎	宮崎	85.32	73	73	10	0
	宮崎	宮崎	宮崎	80.61	39	40	4	1
	宮崎	宮崎	宮崎	77.45	47	48	7	1
(9RC)	平均及び合計			86.78	22	24	1	2
宮崎県西部	えび	えび	えび	87.96	22	22	2	0
	小都	小都	小都	87.50	22	26	2	4
	小都	小都	小都	84.04	45	44	2	-1
	小都	小都	小都	88.54	22	23	5	1
	小都	小都	小都	92.14	34	35	1	1
	小都	小都	小都	89.09	9	11	0	2
(8RC)	平均及び合計			86.32	45	49	7	4
南部	日南	日南	日南	90.86	43	39	5	-4
	日南	日南	日南	89.10	45	41	3	-4
	日南	日南	日南	80.74	36	34	5	-2
	日南	日南	日南	94.96	25	24	6	-1
	日南	日南	日南	88.97	259	256	32	-3
	日南	日南	日南	95.52	34	33	2	-1
(3RC)	平均及び合計			73.44	17	15	1	-2
鹿児島県北部	出久木	出久木	出久木	87.47	63	61	3	-2
	阿久根	阿久根	阿久根	94.80	41	44	3	3
	阿久根	阿久根	阿久根	89.36	46	50	11	4
	阿久根	阿久根	阿久根	90.42	55	56	0	1
	阿久根	阿久根	阿久根	90.67	24	25	3	1
	阿久根	阿久根	阿久根	86.00	8	10	1	2
(7RC)	平均及び合計			97.92	14	12	3	-2
西部	伊集院	伊集院	伊集院	82.95	21	23	2	2
	枕崎	枕崎	枕崎	90.30	209	220	23	11
	枕崎	枕崎	枕崎	85.44	27	27	1	0
	枕崎	枕崎	枕崎	76.19	4	7	0	3
	枕崎	枕崎	枕崎	74.74	16	19	3	3
	枕崎	枕崎	枕崎	78.70	28	25	0	-3
(5RC)	平均及び合計			90.85	29	32	1	3
中部	霧島	霧島	霧島	81.18	104	110	5	6
	霧島	霧島	霧島	56.58	19	18	0	-1
	霧島	霧島	霧島	88.07	44	41	8	-3
	霧島	霧島	霧島	100.00	32	25	2	-7
	霧島	霧島	霧島	90.32	35	30	2	-5
	霧島	霧島	霧島	100.00	17	17	1	0
(5RC)	平均及び合計			86.99	147	131	13	-16
鹿児島県東部	鹿串	鹿串	鹿串	84.32	47	50	3	3
	鹿串	鹿串	鹿串	91.43	32	35	2	3
	鹿串	鹿串	鹿串	96.39	57	59	12	2
	鹿串	鹿串	鹿串	75.86	22	25	4	3
	鹿串	鹿串	鹿串	91.92	39	43	0	4
	鹿串	鹿串	鹿串	89.81	24	29	0	5
(8RC)	平均及び合計			75.00	24	26	0	2
鹿児島県市内	鹿串	鹿串	鹿串	69.59	36	37	2	1
	鹿串	鹿串	鹿串	84.29	281	304	23	23
	鹿串	鹿串	鹿串	68.92	61	61	0	0
	鹿串	鹿串	鹿串	79.41	37	34	3	-3
	鹿串	鹿串	鹿串	79.70	75	69	0	-6
	鹿串	鹿串	鹿串	86.84	29	24	0	-5
	鹿串	鹿串	鹿串	81.78	53	56	4	3
	鹿串	鹿串	鹿串	88.89	12	10	1	-2
	鹿串	鹿串	鹿串	78.23	34	34	3	0
	鹿串	鹿串	鹿串	88.35	24	27	3	3
(10RC)	平均及び合計			81.54	32	34	5	2
奄美	鹿串	鹿串	鹿串	87.68	46	50	10	4
	鹿串	鹿串	鹿串	82.13	403	399	29	-4
	鹿串	鹿串	鹿串	83.79	56	54	0	-2
	鹿串	鹿串	鹿串	76.95	57	53	5	-4
(3RC)	平均及び合計			81.92	25	20	0	-5
全体の平均及び合計				80.89	138	127	5	-11
				85.37	2,299	2,311	195	12

文庫通信 (335号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

「貴重な古文献」

- ◎「YOKOHAMA」 PAUL P. HARRIS 1935 11p (PEREGRINATIONS vol II)
- ◎「今は昔」 米山梅吉 1923 4p (提督ペルリ)
- ◎「八十五年前の日本」 米山梅吉 1938 52p (看雲録)
- ◎「かたみの文ー伊豆山寺の一夏」 米山東一郎 米山梅吉編 [1921] 18p (東一郎)
- ◎「八十七日(米山梅吉歌集)」 米山梅吉 1922 92p
- ◎「何故ニ 漢字ワ ヨクナイカ」 星野行則 1924 12p (國字問題ー漢字ヨリノ解放)
- ◎「感謝観念」 星野行則 1943 6p (私ノ心理生活)
- ◎「ガバナー告辞」 星野行則 大阪R.C. 1952 6p (国際ロータリー第60区大会記録)
- ◎「ロータリー大會に際して(ラヂオを通じてロータリアンの講演放送)」 村田省蔵 1934 8p (ロータリー第七十区第六年次大会記録)
- ◎「追憶談」 下村海南 津島純平編纂 1950 6p (平生鈞三郎追憶記)

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

表紙説明

指宿ロータリークラブ創立50周年記念事業

ロータリークラブの活動のひとつとして、地域社会との連携を深めながら次代を担う児童及び青少年の健全育成のために多様な奉仕活動を行なっておりますが、今回50周年記念事業として最近熱中症が大変心配されている現状に対応して指宿市内の学校に「大型デジタル温湿度計」を贈呈することとしました。中学校5校、高等学校3校、養護学校1校の体育館に設置をし、大変感謝されております。これからの時期、役立ってほしいと思います。指導者が温湿度計を見て対応する事は当然ですが、生徒たちが自己管理の手掛かりとして活用してくれればと願っております。



指宿ロータリークラブ創立50周年記念式典(平成27年6月14日(日)指宿いわさきホテル)

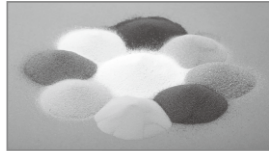
最先端技術で世界の産業を支えます。

ゼロフロン®
ER

レジン
コートサンド

フェノール
樹脂

バルブ
パイプ
継手



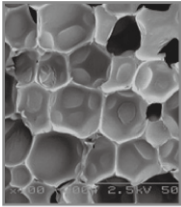
(casting use)

(casting · industrial · electronic materials use)

(general industry piping materials)

時間差式
インライン
ミキサー

業界初! ノンフロンかつ高断熱現場発泡



●特徴… ◎熱伝導率はフロンシステムに匹敵する0.022W/(m·K)。 ◎従来のノンフロンシステムでは実現不可能であったフロンシステムと同レベルの厚みにすることが可能です。

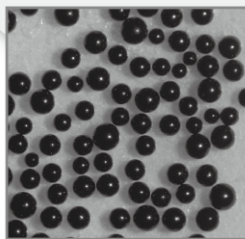
◎住宅金融支援機構が定める断熱材区分のEランクに相当します。
◎高い断熱性と難燃性は、住宅設備機器や保冷分野などへの応用も可能です。

高度な製造技術により、 多様なニーズに対応する 真球状フェノール樹脂を開発

球状架橋
樹脂粒子

天然系、フェノール系樹脂性があります。

●特徴… ◎溶剤不溶、熱不融。
◎真球度が高く、流動・充填・分散性に優れます。
●用途… 活性炭原料、セラミックス造孔材、各種フィルター



▲BEAPS®活性炭

球状活性炭
粒子

球状架橋樹脂粒子を原料として製造した活性炭です。

●特徴… 高い機械的強度を持ち、充填性に優れます。
●用途… 医薬剤、各種吸着剤、電極材料

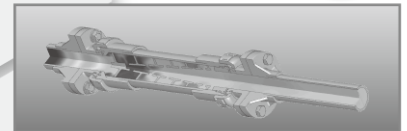
ASAHI AV®

一般産業

建築材料

医療分野

医療・食品・水産加工分野



独自の混合・攪拌技術で 省エネと省スペースに貢献します

●特徴… ◎希釈、混合、均質、中和、溶解などの製造プロセスにおいて、2液を混ぜる際に発生する混合ムラを低減。
◎攪拌するタンク、外部動力が不要であるため省スペースでメンテナンスも容易です。
●用途… 上水道、医薬、紙・パルプ、化学、食品、IT分野など

塩素・薬品を使わずに オゾンで殺菌・除菌を可能に

●特徴… ◎水や海水をオゾン処理し、殺菌作用を持ったオゾン水を生成。
◎コンパクトで高効率にオゾンの利用が可能です。
◎オゾン生成部と溶解部を一体化し、オゾンガスの漏洩を完全にシャットアウトします。
●用途… ◎殺菌・洗浄 (医療分野、水産加工場、浄水場、水道配管など)
◎食品・飲料水の製造ライン

オゾン殺菌水
製造装置
FORMORE™



▲オゾン殺菌水製造装置
FORMORE™

旭有機材は確かな技術で、豊かな暮らしをサポートいたします。

国内トップレベルの工業用樹脂配管製品、鋳物用樹脂・レジンコートサンドをはじめ、医療、建築材料、製造ライン分野等、新しい分野においても新規開発を進めています。

挑戦力と開発力で、その先の未来へ。

旭有機材

<http://www.asahi-yukizai.co.jp/>